AI予測型 オーバーツーリズム解消システム

止 1万体のAIが観光客の動きを予測し、持続可能な観光を実現

ஓ 佐藤青任者 (温泉地管理所) の実体験

Before (従来の観光地運営) 😩

- ゴールデンウィークの混雑で住民から苦情
- 交通渋滞・騒音で日常生活に支障
- 一部の有名スポットに観光客が集中

After (AIシステム導入後) 😄

- 混雑予測によりピーク時の人出が50%削減
- 住民の観光への好感度が40%→75%に向上
- 隠れた名所への誘導で地域全体の活性化
- 事業者の収益が20%向上しつつ持続可能性を実現

■ 1万体のAI群の役割分担

観光客流動予測AI 交通・宿泊・検索データから15分単位で人流予測 動的価格調整AI 需要に応じて10分ごとに最適価格を自動計算 代替ルート提案AI 個人の興味に合わせた満足度90%以上の代替地提案 地元調整AI 住民生活への影響を最小化する動的制御 環境モニタリングAI CO2・騒音・ゴミを1000箇所でリアルタイム監視

▲ 実現する価値

佐藤責任者の成果 (1年後) 66 「住民と観光客の両方が幸

66 「住民と観光客の両方が幸せになる観光地を実現できた」

住民満足度:40%→75%

観光客満足度:3.5→4.5 (5段階)

地域経済効果:20%向上

実現した価値

- → 待ち時間を大幅短縮(80%削減)
- ✓ 隠れた名所との出会いを創出
- ✓ 持続可能な観光モデルを構築

オーバーツーリズム解消 混雑度50%削減を実現

予測システムと制御メカニズム

= SB C&S



処理能力 100万 イベント/秒 センサー数 1000箇所 リアルタイム監視

◆ 予測データソースと分析

リアルタイム収集データ

- 航空・新幹線・高速道路の予約データ
- Google検索トレンドとSNS投稿数
- 気象予報と過去10年の相関データ
- 大規模イベント(祭り・コンサート)情報

動的価格メカニズム

- 10分ごとに需要予測から最適価格を計算
- ▶ 早期予約・時間帯・グループ・地元割引を組合せ
- ☑ 収益最大化と混雑緩和のバランスをAI最適化

品 センサーネットワークと制御

人流センサー

- ☆ 赤外線・画像認識で混雑度を測定
- 〒 Wi-Fi/Bluetoothビーコンで動線追跡
- □ スマホアプリと連携した位置情報

環境センサー

- CO2濃度・大気質をリアルタイム測定
- ◀》騒音レベルを24時間監視
- ■ゴミ箱満杯度をIoTで把握

代替ルート提案システム

- ▲個人の興味をプロファイリング
- № 混雑度80%超で3つの代替地を提案
- ## 提案受入でポイント付与

期待効果と投資対効果

* 持続可能な観光の実現

短期効果 (6ヶ月)

👺 ピーク時混雑度: 50%削減

◎ 平均待ち時間:80%短縮

△ 交通渋滞: 30%減少

中期効果(2年)

♥ 住民好感度: 40%→75%

■ CO2排出: 25%減

₩ 事業者収益: 20%向上

長期効果 (5年)

♀ UNESCO持続可能観光地認証取得

№ 地方観光地: 30%増加

⇒ 世界の持続可能観光地TOP10入り

¥ 投資対効果分析

初期投資

システム開発	80億円
センサー設置(1000箇所)	50億円
データ基盤構築	30億円
自治体連携・調整	20億円
合計	180億円

年間期待収益

システム利用料(事業者)	120億円
データ分析サービス	60億円
動的価格調整による増収	80億円
環境価値クレジット	20億円
合計	280億円/年

ROI: 4.7倍

3年間での投資リターン 初年度で黒字化達成

※プライバシー保護:個人を特定できない形でのデータ収集、オプトアウト権利を保証